

動物愛護管理をめぐる主な課題とキーワード（たたき台）

<主体別課題>

① 飼い主責任のあり方

マイクロチップ等の所有明示や逸走防止対策等（法第7条関係）／近隣生活環境被害（吠え声、臭い等）／多頭飼育等の不適正飼養への対応／災害時の同行避難に備えた適正飼養 等

② 動物取扱業に求められる役割と今後のあり方

幼齢規制／マイクロチップ／飼養施設・設備の管理や動物の適正飼養のあり方／動物取扱業に求められる飼い主教育／第二種動物取扱業のあり方 等

③ 行政機関が果たすべき役割、民間との連携のあり方

犬猫の引取り・返還譲渡・殺処分／所有者不明の犬猫対策／民間との連携・役割分担／大規模災害時のペット受入れ体制／小学校等での教育活動／普及啓発 等

<横断的課題>

④ 社会的規範としての動物の愛護及び管理の考え方

動物観の再確認（動物は命かものか）／日本と西洋の動物観・生命観の違いの理解／客観性・普遍性が高く、日本の風土・社会状況を踏まえた考え方／実験動物等の取扱い 等

⑤ 「人と動物が共生する社会」の将来ビジョン

社会経済動向とペット産業や保護団体の将来ビジョン／多様な主体の協働／業界と民間団体の連携／正確な情報の収集と共有 等